

はまだ 社協だより



1月
第204号
令和6年1月1日発行

ふだんのくらしがしあわせに



介護のプロから学ぶ 介護の基礎的講座 旭豊福社会 × 旭中学校

11月14日（火）、浜田市立旭中学校3年生18名を対象に、社会福祉法人旭豊福社会より、松原さん・服部さんを迎えて「介護の基礎的講座」を実施しました。

最初に講義「高齢者を支える仕事を知ろう」では、様々ある介護施設の種類や年をとることへの理解など、施設の様子を写真で紹介していただきながら、介護に対するイメージを膨らませ、その後、体験学習「介助の仕方を知り、体験をしよう」へ。体の動きの原理を生かした移乗のコツや歩行介助、介護おむつに実際に触れたり、とろみ剤を使ったジュースの試食を体験しました。

お二人の講義は、介護のコツを学ぶだけではなく、介護現場でイキイキと働き輝くようすが伝わり、「介護の魅力」についても教えていただけました。実施後のアンケートには、「介護とは“人を幸せにする仕事”だと感じた」という感想をいただくことができました。





新年のごあいさつ

自助・共助・公助に加えて
「近助」の取り組みを!

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策が緩和されて、初めての新年をいかがお迎えでしょうか。

昨年5月の連休明け以降、新型コロナウイルス感染症は季節性インフルエンザと同等の5類に位置づけられ、制限も大きく緩和され、日常生活も大きく変わりました。また、感染者数の発表方法の変更により、感染状況が見えにくくなりました。新型コロナウイルス感染症が収束していない中、中止続きだったイベントや行事などが少しずつ再開され、新型コロナウイルス感染前に戻りつつあります。この4年、新型コロナウイルス感染症により様々な活動が制限された影響で地域のコミュニティ・地域のつながりの低下が心配されます。



浜田市社会福祉協議会
会長 中島良二

今回の新型コロナウイルス感染症拡大によって、社会的孤立や経済的困窮者が増加するなど、福祉・生活課題に関連するニーズは多様化しており、地域で支え合う仕組みづくりが必要になっています。

社会福祉協議会では、人のつながりや地域の絆が薄れる中で、自助・共助・公助に加えて「近助」として、日頃の挨拶や外出時の声掛けを通して、ご近所の様子の変化をさりげなく気遣う「ゆるやかな見守り」を広げる活動に取り組んでいます。

今後も「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目指し、関係機関と連携し高齢者や障がい者、子育て世帯の支援をはじめ、総合的・包括的な事業を進めてまいりますので、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と皆様方のご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

令和5年度 しまね県民福祉大会 被表彰者紹介

島根県社会福祉協議会会長表彰 (被表彰者 順不同・敬称略)

●社会福祉施設等

浜田市社会福祉協議会評議員 濱野 孝司

●永年勤続

浜田市社会福祉協議会 職員 田邨 真紀夫
石田 ひとみ

10月14日(土)、くにびきメッセにおいて開催され、浜田市より3名の方が、表彰されました。

被表彰者の皆さま、誠におめでとうございます。



◀…… 社協のホームページはこちらをチェック!



ボランティア
養成講座

認知症サポーター養成講座



10月24日(火)、浜田市総合福祉センターにおいて、認知症キャラバンメイト 吉川 優子 さんを講師に迎え、17名の方にご参加いただき開催しました。

この講座は、認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職域など、認知症の人やご家族に対してできる範囲で手助けをする人「認知症サポーター」を養成するもので、サポーターの精神を地域での見守りや助け合い、ボランティア活動につなげていただけるよう、本会のボランティア養成講座の一環として、毎年開催しています。

この講座を何度も受講することは重要で、学び直しで理解を深めることができ、相談窓口やご本人・ご家族の居場所の他、新薬の状況などの新しい情報を得ることもできます。

周囲の理解やサポート以外にも早期発見と受診・診断、早期治療と初期の対応が大切であること、そして、本人が認知症の発症を認める勇気も大切であることなど、分かりやすいお話で学びを深めることができました。

すくすく♡こどもまつり 浜田市社協未来塾 参加

10月28日(土)、浜田市子育て世代包括支援センターすくすく主催の「すくすく♡こどもまつり」に浜田市社協未来塾も参加しました。

昨年度は久しぶりの開催で来場者数も多かったことから、今年度は浜田市総合福祉センターを加えた2会場での開催となり、市内の事業所やこころ協賛店、支援団体など多くの出展で賑わいました。



未来塾は、「輪投げ」と「かぼちゃ」の2種類のゲームを出展。想定以上の人数の方に来ていただき、年齢問わず楽しんでいただくことができました。

参加されたお子さんへは、ジュースやおもちゃの景品を5種類用意しましたが、昨今の昭和レトロブームもあってか、吹き流しや風車がとても人気でした。

未来塾は入職10年未満の職員で構成されており、普段、直接市民の方との関わりが少ない部署の職員もいますので、とても新鮮で楽しい時間を過ごさせていただきました。今後も社協のPRとして、地域イベントなどに参加させていただきながら、貴重な体験を日々の職務に生かしていきたいと思っています。



社協のホームページはこちらをチェック!▶



市民後見人養成講座 開催しました！

ご報告



10月31日(火)から11月28日(火)の毎週火曜日の5日間、市民後見人養成講座を開催しました。

この講座は、成年後見制度の啓発とともに利用者の相談相手や浜田市社会福祉協議会における法人後見受任案件を支援し、後見活動ができる方の養成を目的としています。今年度は10名の方が修了されました。

長期間にわたって受講いただきました皆さま、大変お疲れさまでした。そして、講師を務めていただきました先生方、ありがとうございました。



J Aしまねいわみ中央ゴルフ友の会
和田 一隆 会長(写真右)



赤い羽根共同募金へご寄附

J Aしまねいわみ中央ゴルフ友の会・チャリティーゴルフ大会から、赤い羽根共同募金へご寄附いただきました。浜田のまちを良くするための福祉活動へ、大切に活用させていただきます。

関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



周布地区社会福祉協議会主催 地区合同防災訓練



11月11日(土)、周布小学校において、地区社協、民生児童委員、福祉委員、防災士など多くの方が参加し開催されました。

4回目を迎えるこの訓練は、これまで市役所防災安全課職員を講師に実施していましたが、今回は、訓練内容の企画、当日の内容説明など、地区社協が主導し、自分たちの避難所をいかに連携しながら自主的に設営・運営ができるかを考えるスタイルに発展しました。

体育館を避難所に見立て、通路の確保やプライバシーを守るための仕切りの設営と撤去の他、毛布を使っての簡易担架体験、車いすが必要な方への対応など、4つのグループに分かれ、実践的な訓練が行われ、最後に第三中学校にある防災備蓄品を確認し、訓練を終えました。

周布地区では、いざという時にスムーズな行動がとれ、適切な判断ができるように訓練を重ねておられます。今後は、「福祉目線」を中心とした訓練にしようとして、もう1年先の企画を頭の中に浮かべられておられることに驚きです！住民の安全を守る熱い思い、強いつながりを感じる地域がここにありました。



◀………… 社協のホームページはこちらをチェック！



ふくッピー出前講座「家庭介護入門」 いざという時に役立つ！家庭介護の方法

福祉や介護に関心をお持ちいただくためのきっかけづくりや、地域で取り組まれている福祉活動等にお役立ていただくことを目的として出前講座を実施しています。

11月20日(月)、国府地区の有福ふれあいクラブに社協の介護職員2名が出掛け、さわやかケアチャーム事業所に福祉用具の貸し出しにご協力いただき、介護用おむつの使い方や排せつ介助のポイントなどの講座を行いました。

知っているのと知らないのでは大きな違いのある家庭介護。受講された皆さんは熱心に聞いていただき、関心の高さが感じられたあっという間の時間となりました。



1月・2月 城山大学の予定

★1月23日(火) 10:00~11:30

講義：ベトナムの生活・行事について
講師：浜田市国際交流員
グエン ティ テウイ クイン さん
会場：浜田市総合福祉センター 会議室

★2月27日(火) 10:00~11:30

講義：エンディングノートの書き方や活用方法
講師：島根県司法書士会 司法書士
会場：浜田市総合福祉センター 会議室

【申込み&問合せ先】市社協 地域福祉課

自死遺族わかちあいのつどい

家族の思いに、共に寄り添い、気持ちを語り合える場として定期的に開催しています。自死遺族だけで運営していますのでご遠慮なくお越しください。

日時：1月20日(土)
14:00~ 遺族だけの分かち合い
15:30~ 交流会(クールダウン茶話会)
会場：浜田市総合福祉センター
参加費：300円(茶菓子、資料代等)
問合せ：しまね分かち合いの会・虹
事務局：090-4692-5960

善意のお礼

10月1日~11月30日

善意のご寄附に対し、心よりお礼申し上げます。(順不同・敬称略)

香典返し

紺屋町 半田 由紀子
港町 白神 雄二
浅井町 (故)永見 正彦
後野町 (故)中 孝二
宇津井町 植田 和広
日脚町 肥後 淳子
内村町 (故)泉 和子
内田町 (故)石川 イツキ
金城町 宮田 美穂子
金城町 岡田 佐恵子
旭町 藤本 定雄
旭町 小笠原 重人
旭町 岡本 直昭
旭町 (故)荒木 隆治
旭町 馬場 真由美
旭町 森橋 幸子

旭町 高田 和博
弥栄町 佐々木 八千代
弥栄町 小田 賢次
弥栄町 (故)小松原 藤子
三隅町 藤川 宏
三隅町 次藤 政幸
三隅町 河野 宏
岡山県 山崎 慎也

一般寄附

熱田町 福井友愛クラブ
朝日町 浜田フォークダンスの会
宇津井町 ほっとサロン浜田
金城町 KBO66
金城町 元谷サロンはればれ会
金城町 雲城ワイワイサロン
旭町 浜田市高齢者クラブ連合会旭支部女性部
弥栄町 (故)栗栖澤子先生顕彰碑復元の会

指定寄附

<野原デイサービスセンターへ>
田町 山崎 勝志
<杉の森デイサービスセンターへ>
三隅町 川上 昭夫
三隅町 細川 壽敏

福祉バス購入積立金寄附

国分町 令和の会
国分町 唐高会
長浜町 浜田ホトトギス俳句会
竹迫町 鈴の会
竹迫町 高齢者絆クラブ
新町 ひだまりふっくら
国分町 いっぱち(18)会

地区社協

<周布地区社協へ>
日脚町 松岡 佐百合



社協のホームページはこちらをチェック!▶



やさか

浜田市高齢者クラブ連合会弥栄支部&ひまわり会 健康ウォーキング交流会



浜田市高齢者クラブ連合会弥栄支部では、いきいきと生涯を過ごしていくこと、仲間との交流などを目的に「健康ウォーキング交流会」を10月20日(金)、弥栄地域の一人暮らしの会「ひまわり会」と合同で開催しました。

あいにくの天気ではありましたが、21人が参加。山口県の景勝地「須佐ホルンフェルス」周辺約1.2kmをそれぞれのペースで歩きました。



参加者は、天気が良ければ美しい縞模様が青い空と海に浮かぶ景色が見れたのに…と、少し残念そうでしたが、昼食の「一本釣り男命(ミコト)イカ会席」で帳消しに。

天気の良い時に、また来てみたいものですね。



みすみ



赤い羽根共同募金助成事業

浜田市高齢者クラブ連合会三隅支部

高齢者スポーツ大会



風船リレー

会員の皆さんは、久しぶりの1日開催に真剣そのもの。チームによっては、プログラムを確認しながら、「どうしたら優勝できるか」と作戦を練って参加されていました。

この日集まった会員は100名。会場には活気や熱気が溢れ、大会終了後には、笑顔で「また来年がんばりましょう!」と言葉を交わされる様子が印象的でした。



玉入れ

入るとマイナス得点になるかごがあります。入らないように慎重に。



白熱のじゃんけん

最後は赤組と黄組が同点。